



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年4月20日

商工中金



幡多信用金庫との共同主幹事第1号案件！ 高知県四万十市にケアハウスを建設する社会福祉法人愛生福祉会様に対して、 総額6億4,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローン等の取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（高知支店）は、社会福祉法人愛生福祉会（本社：高知県宿毛市、代表者：筒井 大八様）に対し、総額6億4,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と幡多信用金庫（※1）が共同アレンジャーを務め、愛媛銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

（※1）2020年9月、商工中金と幡多信用金庫は、「シンジケートローン業務」に関する協定を締結しています。

同法人は、神奈川、愛媛、高知と全国に15拠点を構え、ショートステイからデイサービス、居宅介護支援まで手掛けています。グループ中核の筒井病院をはじめ、近隣の医療機関と連携し、往診等、利用者のニーズにきめ細やかに対応しています。

また、今回、同法人は、本シンジケートローンにより調達した資金を用いて、四万十市にケアハウスの建設を計画しました。同施設は、歯科など専門医による往診対応に加え、同エリアで不足しているショートステイ機能を備え、利用者の健康で活動的な生活をサポートします。

商工中金は、経営者との対話や他施設との比較等、綿密な事業性評価をValue up レポート（※2）にまとめ、事業計画の妥当性を検証。企業価値の向上だけでなく、地域住民の利便性や地域雇用の増加にも資すると考え、地域金融機関と協調して本計画に必要な資金枠を設定しました。（※2）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs(持続可能な開発目標)」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	6億4,000万円(タームローン)
共 同 ア レ ン ジ ャ ー	幡多信用金庫 1億5,000万円
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金 3億4,000万円
参 加 金 融 機 関	愛媛銀行 1億5,000万円
契 約 締 結 日	2021年4月13日



【新設のケアハウス四万十】

【社会福祉法人愛生福祉会様の概要】

所 在 地	高知県宿毛市平田町戸内 1813-1	基 本 金	3億1,800万円
代 表 者	筒井 大八様	従 業 員 数	512名 (2021年4月現在)
業 種	老人介護福祉業	設 立	1989年4月